

# REFE シリーズ

反射フラッシュバック Flash-Back Plastisols



## テクニカルデータシート

推奨生地	C: コットン(綿)/淡色・濃色生地
乾燥温度	171°C 反射特性があるため 通常よりも長い時間乾燥させてください
隠蔽力	半透明 ※反射効果は生地色に影響されません
仮乾燥後のタック	メッシュ数の増加に伴い減少
推奨印刷手順	プリント→完全乾燥 プリントは2ストローク以上を推奨
スキージ硬度	60~70°
乳剤	耐溶剤性乳剤/カピラリーフィルム
スクリーン	110メッシュ 荒いメッシュは反射率を低下させます (印刷デザインにより異なる)
洗浄	プラスチック専用スクリーンウォッシュ ミネラルスピリット、5500シンナー
保存方法	18~35°C 高温多湿/直射日光を避け密閉して保管



Flash Back Reflective

## 製品概要

- ・使いやすい1液インク
- ・数百万個の反射粒子が含まれており、夜間や暗い場所でスポットライトなどの光に反射します
- ・太陽光の下では通常の印刷物のように見えます

## 使用用途

- ・コットン(綿)淡色・濃色生地

## ご使用方法

- ・ご使用前に十分にインクを攪拌してください
- ・平均キャンドルパワー(CP)は約40~50CPです
- ・スポーツ、ライブイベント、ファッション、トートバッグ等に印刷する事を推奨します
- ・濃色生地に印刷した場合「REFE」は透明のように見えますが反射率に影響しません
- ▼**テクニカルアドバイス**
  - ・**最良の結果を得るには110メッシュのスクリーンを使い乳剤膜の厚さは50 $\mu$ (0.05mm)以下にしてください**
  - ・印刷途中で反射粒子が沈殿する場合があります適宜混ぜてご使用ください
  - ・**プラスチックインクをアンダーベースした上に「REFE」を印刷する事はできません**
  - ・アンダーベースを必要とする場合は、**抜染インク「DSPP-1003 Bright White」または「DSPP-9050 Clear」を使用してください**
  - ・**抜染インクの使用方法は「DSPPシリーズ」のカタログをご覧ください**
  - ・乾燥温度は通常のプラスチックより高く(171°C)より長い乾燥時間が必要です
  - ・「REFE」は再硬化が殆ど成功しないため、コンベア乾燥機を通す時に完全に乾燥硬化させる必要があります
- ▼**洗濯耐性について**
  - ・洗濯耐性に制限があります
  - ・最初の洗濯で反射率が約5%低下します
  - ・その後の洗濯でわずかに低下し続けます



## 吉川化工株式会社

〒541-0056 大阪府中央区久太郎町1-6-27

TEL: 06-6266-2251 FAX: 06-6266-2254

〒101-0011 東京都千代田区神田小川町2-10-4

TEL: 03-3294-5051 FAX: 03-3294-5055

## 添加剤

(インク重量比に対して記載の「%」を添加します)

### ▼希釈する事はおすすめしません

最大の効果を出すように粘度調整されています

### ▼希釈する場合

希釈剤「PLRE-9000 Reducer/Detackifier」

- ・インク粘度を確かめ、  
必要であれば少量0.5~2%加えてください  
希釈剤を加えると隠蔽力/密着力/その他性能が低下します

※注意：ミネラルスピリットは添加できません

## WEBサイト

(動画/印刷見本はQRコードからアクセス)

吉川化工WEB REFE



Flash-Back Reflective



## シリーズ-品番-品名

スタンダードカラー Standard Colors	—	—
REFE-1500 Neutral Gray	—	—
REFE-1504 EF Flash-back Dark Grey	—	—
REFE-8000 EF Flash-BK Black Reflective	—	—

※「シリーズ名-品番 品名」がグレーアウトの商品は、非在庫商品または廃番商品です

## ご注意

- ・高温多湿/直射日光を避け蓋を閉めて保管してください
- ・保管上 インクが固くなる事や分離する場合がありますので、必ず攪拌してからご使用ください
- ・高温状態になったインクや添加剤を入れたインクは元の容器に戻さず別の容器に入れ密閉して保管 または廃棄してください
- ・常温でインクは硬化しません 硬化後のインクはアイロンやドライクリーニングには適しません
- ・特定の生地/素材にインクが適しているかどうか、密着、クロック(割れ)、隠蔽性、洗濯性、その他の特性について、必ず生産前に常にテストして、要求仕様に耐えられるかご確認ください
- ・身体/衣類/その他の物へ、インク/添加剤/シンナーが付着しないようご注意ください
- ・使用中は充分な換気と防護眼鏡/防護手袋の装着を推奨します 詳しい注意事項はSDS(安全データシート)をご覧ください